

東部営農経済センターだより 1月号

JA静岡市東部営農経済センター TEL: 245-7527

センター長	女性部	茶	苺・水稲・蔬菜	果樹	購買	東部配送
海野	大越	深井	川島・山梨	大塚	望月・安本	田山

茶

【防除】 3月中旬 カンザワハダニ バロックフロアブル 2,000倍(14日)
 ※実施をしていない方は、3月末までに散布する

- ・気温も上昇していますので茶園を回り発生状況を確認しましょう。
- ・バロックフロアブルは卵・幼虫に対する効果があります。速効性はありませんが、効果が長く続きます。赤焼病の防除する場合は、ドイツボルドーA500倍を加用して下さい。

◎チャノトゲコナジラミの発生に注意◎ (上記のダニ剤の代替えとして可能)

発生している茶園では、3月末までにダニグッターフロアブル 2,000倍を散布する
 ※今後の防除について、

成虫の基本的な1回目発生時期は、4月下旬～5月下旬である。(ピークは5月中旬)
 幼虫の基本的な1回目発生時期は、5月上旬～6月下旬である。(ピークは6月上旬)
 次回の防除については、幼虫発生時期のピークに実施が望ましいです。

【施肥】 芽出肥 1回目 3月下旬 化成肥料 3袋/10a当り
 2回目 摘採14～20日前 // //
 デルトップwin・みのり一番は、3月下旬 5袋/10a当り施用する。

- ・1回施肥の場合は摘採30日前(萌芽直前)に施肥する。
- ・肥効を高めるため幅広に施し、施肥後は出来るだけ土と混ぜましょう。

【一番茶摘採の注意点】

例年早期の摘採で古葉や赤棒などが入っている例もあります。各自の茶園生育状況を見定め適期摘採を心掛けて下さい。(古葉や赤棒は価格下落につながります。)

- ① 新芽の出開き度
新芽が開ききった葉が園地の50%以上になってからの摘採に心掛ける。
※ 但し、樹勢の良い園地では、出開かないこともあるので注意
- ② 新芽開葉数
新芽の開葉数が園地平均で4枚頃が適期
※ 一番茶期で1葉開葉するのに5日程度かかる
- ③ 摘採計画
①・②を各自で考慮し茶園地の摘採計画を事前に検討する。
茶農協・共同工場加入者は、工場稼働日を確認し検討する。
- ④ 4月に入ってからの農薬散布は、周囲の茶園に配慮し、基本的には実施しない

生葉の品質は、荒茶価格に大きく影響します。
 個人毎、摘採後の生葉品質が低下しないよう管理の徹底をお願いします。

柑 橘

【状況】 本年産のスルガエレガントの出荷状況は、階級についてはL、M中心と小玉傾向です。品質については、黒点病、サビ果が見受けられます。今後は、温度が上がりヘタ落ちシナビ果が増えますので、貯蔵庫の温度管理には充分注意し、選果を徹底して下さい。

【防除】

●温州みかん

散布時期	病害虫名	農薬名	希釈倍数	日数	回数
4月中下旬 (春芽が1cm程度 揃った時期)	ミカンハダニ	マシン油乳剤(97%)	100倍	—	—
	カイガラムシ類	アブロードフロアブル	1,000倍	14日	3回

※とうか病多発園

- ①発病している夏秋梢を切除する。
- ②発生園ではマネーシドライフロアブル4,000倍を散布する。

●中晩柑

散布時期	病害虫名	農薬名	希釈倍数	日数	回数
3月下旬(発芽前)	カイヨウ病	ICボルドー66D	60倍	—	—
4月上中旬	ミカンハダニ	マシン油乳剤(97%)	100倍	—	—
	カイガラムシ類	アブロードフロアブル	1,000倍	45日	3回

※ICボルドー66Dとマシン油乳剤の近接散布は、14日間以上あける。

【除草】 春草の繁茂は、春肥を直接吸収するばかりでなく、地温の上昇を妨げて肥料を遅効きさせるので、早めに除草しましょう。

【緑化促進・花芽充実促進】

●3月・4月・5月(農薬との混用散布可能)

目的	資材名
緑化促進	くみあい液肥1号 300倍 または 尿素300～500倍
花芽の充実及び着花促進	リンクエース 1,000倍

落葉果樹

作物名	時期	病害虫名	農薬名	使用倍数	使用基準
いちじく	4月上中旬	アブラムシ類	アディオソ乳剤	2,000倍	前日-2回
梅	4月上中旬	黒星病	ベルコートフロアブル	2,000倍	30日-3回
梨	4月上旬	黒星病	ベルコート水和剤	1,500倍	14日-5回
		アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤(劇)	4,000倍	前日-3回

いちご 3月に入り、暖かい日が増えてきました。水・肥料・温度管理に気を配り、発生初期の病害虫防除（予防）を心がけましょう。

1、親株管理

3月		4月		5月		6月		7月		8月
下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上
	親株定植	親株両側へランナー誘引	親株の充実	親株の充実	ランナー発生	ランナー発生	ランナー発生	ランナー発生	ランナー発生	ランナー切離

きらび香は保温し、ランナー発生を促す。

(1) 定植本数：親株1本からの採苗本数は20~25株を目安に
→ 7,000本の定植苗が必要な場合、親株は110本定植し、330株を増やす。

(2) 定植密度：密植とならないよう十分間隔をとる。

(3) 肥料管理：10日間隔でI B化成S1号を3~4粒/株施用（草勢により加減）

☆ロング肥料を親株に施用する場合☆

肥料名	施用量（露地）	施用量（雨よけ）	施用方法
新エコロング413-180	20g	10g	親株培土に混和

(4) 炭そ病防除

時期	薬剤	倍率	回数	備考
3月3週目	シマンダイセン	600倍	1/6	収穫76日前
3月4週目	ファンタジスタ（顆水）	2,000倍	1/3	浸透移行・浸達性

2、本圃管理

(1) ハウス内管理

- ・換気は少しずつ行う。（急激に湿度が下がるとチップバーンやガク枯が起こるため）
- ・温度は25℃目安だが、株ができすぎないように、早めから換気を行う。
- ・日射量の増加や気温上昇に伴い、灌水量は増やし、必要に応じ液肥や葉面散布を行う。

(2) 病害虫防除

- ・スリップスは発生初期の防除を心がける。（被害が出てからでは防除は困難です）
- ・灰色かび病は湿度を下げる、罹病部位を取り除く事が防除につながります。

病害虫	薬剤名	倍率	日数	回数	蜂	天敵	備考
うどんこ病	サンヨール	500~1,000倍	前日	6回	1日	○	薬害
うどんこ病	アフエット（フ）	2,000倍	前日	3回	1日	○	
灰色かび病	スミレックス水和剤	2,000倍	前日	3回	3日	○	
スリップス	モスピラン（水溶）	2,000倍	前日	2回	1日	△	
スリップス	ベネビアOD	2,000倍	前日	3回	1日	○	
アブラムシ	ウララDF	2,000~4,000倍	前日	2回	1日	○	
ハダニ	カネマイト（フ）	1,000~1,500倍	前日	1回	1日	○	薬害
	ニッソラン（水）	2,000~3,000倍	前日	2回	1日	○	殺卵

水稻

1、圃場の整備（病害虫の予防）

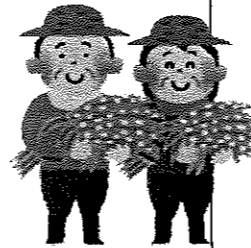
- (1) 黄化萎縮病は、冠水しやすい圃場で発生するため、排水路等を整備する。
- (2) ジャンボタニシは、水深が深いと食害を受けるので田面が均平になるよう整備する。

2、除草剤

雑草の多い圃場では、晴越し前に除草剤処理をおこなう。

薬剤	倍率	日数
ラウンドアップマックスロード	100~200倍	耕起前10~20日
バスタ液剤		耕起前15~30日

水稻栽培講習会の開催のお知らせ



- 1、日時：平成30年4月13日（金）13:30~
- 2、会場：JA静岡市あさはた支店2階
- 3、内容：水稻栽培のポイント（育苗を中心に）・農薬紹介・その他
- 4、申込：東部営農経済センターまたは最寄の支店まで

どなたでもご参加いただけます！

トマト（ミニトマト除く）

近年、増えているウィルス病は吸汁害虫（アザミウマ、コナジラミ、アブラムシ）が媒介する病気のため、予防的に吸汁害虫の防除を行う。

病気	薬剤	倍率	日数	回数
疫病	ダコニール1000	1,000倍	前日	4回
	ランマンフロアブル	1,000~2,000倍	前日	4回
コナジラミ・アブラムシ	コルト（顆水）	4,000倍	前日	3回
	ウララDF	2,000倍	前日	3回
アザミウマ	ベネビアOD	2,500~5,000倍	前日	2回
	ディアナSC	2,500~5,000倍	前日	2回

重要 購買店からのお知らせ

棚卸・決算につき、下記の通り営業時間を変更させていただきます。

- ・平成30年3月30日（金）12:00まで営業
- 3月31日（土）休業

平成30年4月2日（月）からは、支店の購買業務が東部営農経済センターに移管します。

また、システムの都合上下記の通り営業時間を変更させていただきます。

- ・平成30年4月13日（金）15:00まで営業

ご迷惑をおかけしますがご理解・ご協力をお願いいたします。